

男女共同参画

ニュースレター

vol. 5

2016年 12月

尾張旭市 市民生活部
市民活動課 男女共同参画係

男女共同参画講座開催

「どう生きる？定年、そして10万時間 妻の思いvs夫の願い」



セカンドライフアドバイザー
上鶴瀬孝志先生

尾張旭市渋川福祉センターにおいて、11月26日（土）に男女共同参画講座を開催しました。今回はプランナー、コピーライターとしても御活躍されている上鶴瀬孝志先生を、セカンドライフアドバイザーとしてお招きして、「どう生きる？定年、そして10万時間 妻の思いvs夫の願い」をテーマに講演していただきました。

定年退職後（60歳）から平均寿命の80歳までの自由な時間を、今までの「競い争う（きょうそう）」ころではなく、「協力して奏でる（きょうそう）」ころで過ごすこと、年齢やかつての肩書きを意識せず付き合える友達を持つことが重要とのお話を、受講者は熱心に聴き入っていました。

また、良妻賢母タイプの妻は、夫の言葉や存在によるストレスで誘発される「夫源病」にかかりやすいことや、夫に必要なことは、家庭での役割を決め、家事分担を行い、「ありがとう」「ごめんなさい」を言えるようになることであると話しされました。

アンケートの感想から（抜粋）

- ・定年後もそうであるが、現在においても家庭における自分の存在意義は何なのか、どうあるべきか、また相手への思いやりの大切さを改めて考える機会になりました。
- ・夫婦間のコミュニケーションの大切さを再認識できました。
- ・夫との考えの差を実感できて良かったと思います。



小中学校ワークショップ 「あなたらしく わたしらしく」

小学5年生と中学2年生を対象に市民活動課職員によるワークショップを実施しました。

グループごとに、「男性が多い職業」「女性が多い職業」での男女比がどれくらいかを考えて発表したり、簡単なクイズを通して男女共同参画についての理解を深めました。



知っていますか？ 「メディアリテラシー」

「メディアリテラシー」という言葉を皆さんは御存じでしょうか？

メディアリテラシーとは、メディアからの情報を主体的に読み解き、使いこなすことを言います。男女の役割を固定的にとらえた偏った情報や、暴力を軽視するような情報などから、人は知らず知らずのうちにそのイメージを受け取っています。普段よく目にするものにも、もしかしたら偏った情報を発信しているものがあるかもしれません。

受け取った情報をうのみにせず、少し立ち止まって考えてみませんか？